

日本語 OpenVMS V8.4 CD/DVD ユーザーズ・ガイド

部品番号: BA322-90097
2010年10月
第1.0版

© Copyright 2010 Hewlett-Packard Development Company, L.P

著作権情報

本書の著作権は Hewlett-Packard Development Company, L.P. が保有しており、本書中の解説および図、表は Hewlett-Packard Development Company, L.P. の文書による許可なしに、その全体または一部を、いかなる場合にも再版あるいは複製することを禁じます。

日本ヒューレット・パカードは、弊社または弊社の指定する会社から納入された機器以外の機器で対象ソフトウェアを使用した場合、その性能あるいは信頼性について一切責任を負いかねます。

本書に記載されている事項は、予告なく変更されることがありますので、あらかじめご承知おきください。万一、本書の記述に誤りがあった場合でも、弊社は一切その責任を負いかねます。

本書で解説するソフトウェア (対象ソフトウェア) は、所定のライセンス契約が締結された場合に限り、その使用あるいは複製が許可されません。

Microsoft および Windows は米国 Microsoft 社の登録商標です。Intel, Pentium, Intel Inside は米国 Intel 社の登録商標です。UNIX, The Open Group は、The Open Group の米国ならびに他の国における商標です。

Confidential computer software. Valid license from HPE required for possession, use or copying. Consistent with FAR 12.211 and 12.212, Commercial Computer Software, Computer Software Documentation, and Technical Data for Commercial Items are licensed to the U.S. Government under vendor's standard commercial license.

The information contained herein is subject to change without notice. The only warranties for HPE products and services are set forth in the express warranty statements accompanying such products and services. Nothing herein should be construed as constituting an additional warranty. HPE shall not be liable for technical or editorial errors or omissions contained herein.

UNIX is a registered trademark of The Open Group. Java is a US trademark of Sun Microsystems, Inc. Microsoft, Windows, and Windows NT are U.S. registered trademarks of Microsoft Corporation.

目次

まえがき.....	5
1 インストール・キットの概要.....	7
1.1 OpenVMS for Integrity Servers インストール・キットの内容.....	7
1.1.1 レイヤー製品とオペレーティング環境のアップデート・キット.....	7
1.2 OpenVMS Alpha インストール・キットの内容.....	8
1.3 OpenVMS for Integrity Servers オペレーティング環境.....	8
1.3.1 OpenVMS for Integrity Servers Operating Environment DVD のディレクトリ構造.....	9
1.4 OpenVMS Alpha オペレーティング・システムとレイヤー製品.....	10
1.4.1 OpenVMS Alpha オペレーティング・システム CD のディレクトリ.....	10
1.4.2 レイヤー製品.....	11
1.5 Integrity サーバ対応のファームウェア.....	12
1.6 Open Source Tools CD (Alpha および Integrity)	12
1.7 製品ライセンス.....	14
2 OpenVMS ドキュメント CD.....	17
2.1 ドキュメント CD の形式.....	17
2.2 ドキュメント CD の内容.....	17
2.3 日本語ドキュメント CD のディレクトリ構造.....	17
2.4 英語版ドキュメント CD のディレクトリ構造.....	17
2.5 CD に含まれているドキュメントの参照方法.....	18
2.6 日本語ドキュメントの一覧.....	18
2.7 英語版ドキュメントの一覧.....	20

表目次

1-1	OpenVMS for Integrity Servers Operating Environment DVD のディレクトリ構造.....	9
1-2	OpenVMS Alpha Operating System CD のディレクトリ構造.....	10
1-3	OpenVMS Alpha レイヤード製品.....	12
1-4	Open Source Tools CD.....	14
2-1	日本語ドキュメント CD の内容.....	18
2-2	英語版ドキュメント CD の内容.....	20

まえがき

このドキュメントは日本語 OpenVMS Version 8.4 キットの内容およびドキュメント CD で提供しているドキュメントのアクセス方法について説明しています。

本書の構成

第1章「インストール・キットの概要」では、Alpha システムおよび Integrity サーバ用の日本語 OpenVMS Version 8.4 インストール・キットの内容について説明しています。OpenVMS インストール・ガイドなどのドキュメントへのポインタを示すとともに、OpenVMS のバイナリ・メディアについても説明しています。

第2章「OpenVMS ドキュメント CD」では、日本語 OpenVMS のドキュメント CD について説明しています。この章では、CD 上のドキュメントを参照する方法についても説明しています。

関連資料

OpenVMS の製品およびサービスについては、以下の URL の OpenVMS の Web サイトを参照してください。

<http://www.hpe.com/jp/openvms> (日本語)

<http://www.hpe.com/info/openvms> (英語)

インストールの方法および本リリースにおける変更点および機能拡張については、以下のドキュメントを参照してください。

- 『OpenVMS V8.4 インストール・ガイド [翻訳版]』
- 『OpenVMS V8.4 リリース・ノート [翻訳版]』
- 『OpenVMS V8.4 新機能説明書』
- 『日本語 OpenVMS V8.4 インストール・ガイド』
- 『日本語 OpenVMS V8.4 リリース・ノート』
- 『日本語 OpenVMS V8.4 をご使用のお客様へ』

本書で使用する表記法

本書では、次の表記法を使用しています。

表記法	意味
Ctrl/x	Ctrl/x という表記は、Ctrl キーを押しながら別のキーまたはポインティング・デバイス・ボタンを押すことを示します。
PF1 x	PF1x という表記は、PF1 に定義されたキーを押してから、別のキー (x) またはポインティング・デバイス・ボタンを押すことを示します。
Return	例の中で、キー名が太字で書かれている場合には、そのキーを押すことを示します。
...	例の中の水平方向の反復記号は、次のいずれかを示します。 <ul style="list-style-type: none">文中のオプションの引数が省略されている。直前の 1 つまたは複数の項目を繰り返すことができる。パラメータや値などの情報をさらに入力できる。
.	垂直方向の反復記号は、コードの例やコマンド形式の中の項目が省略されていることを示します。このように項目が省略されるのは、その項目が説明している内容にとって重要ではないからです。

表記法	意味
()	コマンドの形式の説明において、括弧は、複数のオプションを選択した場合に、選択したオプションを括弧で囲まなければならないことを示しています。
[]	コマンドの形式の説明において、大括弧で囲まれた要素は省略可能な選択肢です。項目をすべて選択しても、いずれか1つを選択しても、あるいは1つも選択しなくても構いません。コマンド行には、大括弧は入力しないでください。ただし、OpenVMS ファイル指定のディレクトリ名の構文や、割り当て文の部分文字列指定の構文の中では、大括弧も含めて入力しなければなりません。
	コマンド形式の説明では、縦棒は大括弧や中括弧内の選択肢を区切っています。大括弧内の選択肢は省略可能ですが、中括弧内の選択肢は少なくとも1つ選択する必要があります。コマンド行には、縦棒は入力しないでください。
{ }	コマンドの形式の説明において、中括弧で囲まれた選択肢は必須なので、いずれか1つを選択しなければなりません。コマンド行には、中括弧は入力しないでください。
太字体	太字体のテキストは、新しい用語、引数、属性、条件を示しています。
<i>italic type</i>	イタリック体は、重要な情報を示します。また、システム・メッセージ (たとえば内部エラー number)、コマンド・ライン (たとえば /PRODUCER=name)、コマンド・パラメータ (たとえば device-name) などの変数を示す場合にも使用されます。
UPPERCASE TYPE	英大文字は、コマンド、ルーチン名、ファイル名、システム特権の短縮形を示します。
Example	この字体は、コード例、コマンド例、および対話型の画面表示を示します。テキスト内では、この字体は URL、UNIX のコマンドとパス名、PC ベースのコマンドとフォルダ、および C プログラミング言語の要素も示します。
-	コマンド形式の記述の最後、コマンド・ライン、コード・ラインにおいて、ハイフンは、要求に対する引数がその後の行に続くことを示します。
数字	特に明記しない限り、本文中の数字はすべて 10 進数です。10 進数以外 (2 進数、8 進数、16 進数) は、その旨を明記してあります。

第1章 インストール・キットの概要

この章では、日本語 OpenVMS Version 8.4 メディア・キットについて説明します。ここで説明する項目は次のとおりです。

- メディア・キットの内容
- OpenVMS オペレーティング・システムのインストールに関する情報、リリース・ノート、および新機能に関するドキュメントの入手先
- 「OpenVMS Integrity Operating Environment」DVD のディレクトリ構造
- 「OpenVMS Alpha Operating System」CD のディレクトリ構造
- CD に収められている各レイヤード製品のディレクトリ
- 「OpenVMS Open Source Tools」CD (CD は Alpha および Integrity で共通)
OpenVMS へポーティングしたさまざまなオープンソース・ソフトウェアが含まれていません。
- 製品ライセンス

1.1 OpenVMS for Integrity Servers インストール・キットの内容

OpenVMS for Integrity Servers のインストール・キットには次のものが含まれます。

メディア

- 「OpenVMS Version 8.4 for Integrity Servers Operating Environment」DVD
- 「OpenVMS Operating Environment Update」DVD
- 「OpenVMS Layered Products Library」DVD
- 「OpenVMS Layered Products Online Documentation Library」CD
- 「OpenVMS Open Source Tools」CD
- 「OpenVMS Version V8.4 Documentation」CD
- 「日本語 OpenVMS Version 8.4 ドキュメント」CD

ドキュメント

- 『Cover Letter for OpenVMS Version 8.4』
- 『日本語 OpenVMS Version 8.4 をご使用のお客様へ』
- 『OpenVMS V8.4 インストール・ガイド [翻訳版]』
- 『日本語 OpenVMS V8.4 インストール・ガイド』
- 『日本語 OpenVMS V8.4 リリース・ノート』
- 『OpenVMS V8.4 新機能説明書』
- 『OpenVMS V8.4 リリース・ノート [翻訳版]』
- 『OpenVMS License Management Utility Manual』
- 『Getting Started Layered Products Library and Operating Environment Update for OpenVMS for Integrity Servers』
- 『日本語 OpenVMS CD/DVD ユーザーズ・ガイド』(本書)

1.1.1 レイヤード製品とオペレーティング環境のアップデート・キット

3ヶ月ごとにリリースされる OpenVMS for Integrity Servers の Quarterly Distribution のメディア・キットには、以下のメディアおよびドキュメントが含まれます。

- 「Operating Environment Update」DVD
- 「Online Documentation Library」CD
- 「Layered Products Library」DVD

- 『Getting Started Layered Products Library and Operating Environment Update for OpenVMS for Integrity Servers』

これらメディアは1年に4回アップデートされ、常に最新バージョンのソフトウェアが入手できるようにになっています。



メモ:

OpenVMS Version 8.4 for Integrity Servers のメディア・キットには、その時点の最新バージョンのオペレーティング・システムとレイヤード製品のキットおよびドキュメントのメディアが含まれています。これらのメディアは年4回の新しいリリースのたびに最新バージョンに入れ換えられ、常にその時点での最新バージョンが提供されます。

1.2 OpenVMS Alpha インストール・キットの内容

OpenVMS Alpha Version 8.4 インストール・キットには次のものが含まれます。

メディア

- 「OpenVMS Alpha Version 8.4 Operating System」CD
- 「日本語 OpenVMS Alpha Version 8.4 Operating System バイナリおよびドキュメント」CD
- 「OpenVMS Alpha Version 8.4 Layered Products」CD
- 「OpenVMS Open Source Tools」CD
- 「OpenVMS Version 8.4 Documentation」CD
- 「日本語 OpenVMS Version 8.4 ドキュメント」CD

ドキュメント

- 『日本語 OpenVMS Version 8.4 をご使用のお客様へ』
- 『OpenVMS V8.4 新機能説明書』
- 『日本語 OpenVMS リリース・ノート』
- 『日本語 OpenVMS インストール・ガイド』
- 『OpenVMS V8.4 リリース・ノート [翻訳版]』
- 『OpenVMS V8.4 インストール・ガイド [翻訳版]』
- 『OpenVMS License Management Utility Manual』
- 『日本語 OpenVMS CD / DVD ユーザーズ・ガイド』(本書)

1.3 OpenVMS for Integrity Servers オペレーティング環境

ここでは、OpenVMS for Integrity Servers オペレーティング環境が格納されている DVD 内のディレクトリについて説明します。また、OpenVMS for Integrity Servers インストール・キットに含まれているすべてのレイヤード製品の名前、およびそれらが含まれるディレクトリの一覧を示します。

OpenVMS for Integrity Servers オペレーティング環境をインストールする際には、『OpenVMS V8.4 インストール・ガイド [翻訳版]』および『日本語 OpenVMS V8.4 インストール・ガイド』を参照してください。なお、OpenVMS for Integrity Servers オペレーティング環境の問題点、変更点、制限事項については『OpenVMS V8.4 リリース・ノート [翻訳版]』、『OpenVMS V8.4 新機能説明書』および『日本語 OpenVMS リリース・ノート』を確認してください。

1.3.1 OpenVMS for Integrity Servers Operating Environment DVD のディレクトリ構造

表 1-1 「OpenVMS for Integrity Servers Operating Environment DVD のディレクトリ構造」に、最上位の各ディレクトリ名とそこに含まれるコンポーネントの内容を示します。ドキュメント CD の詳細については、第2章「OpenVMS ドキュメント CD」を参照してください。

表 1-1 OpenVMS for Integrity Servers Operating Environment DVD のディレクトリ構造

ディレクトリ	ファイル名/内容
[000000]	Integrity servers 8.4 OS
[.AVAILMAN_I64031]	Availability Manager Version 3.1
[.VMSI18N_I64084]	C/C++ I18N
[.CDSA_I64024-322]	CDSA Version 2.4
[.CSWS_JAVA_I64031]	CSWS_JAVA Version 3.1
[.CSWS_PERL_I64021]	CSWS_PERL Version 2.1
[.CSWS_PHP_I64021]	CSWS_PHP Version 2.1
[.DCE_I64032]	DCE Version 3.2
[.DCPS_I64027]	DCPS Version 2.7
[.DECNET_PHASE_IV_I64084]	DECnet Phase IV Version 8.4
[.DECNET_PLUS_I64084]	DECnet-Plus Version 8.4
[.DECNET_PLUS_I64084]	DECnet OSAK, VT, FTAM Version 8.4
[.DISTNETBEANS_I64055]	Distributed NetBeans Version 5.5
[.DWMOTIF_I64017]	DECwindows Motif Version 1.7
[.ENTERPRISE_DIR_I64056]	Enterprise Directory Version 5.6
[.JAVA_I640155]	Java Version 1.5
[.KERBEROS_I64031]	Kerberos Version 3.1
[.LMF_BACKPORT]	LMF Backport kits
[.MGMTAGENTS_I64034]	Management Agents Version 3.4
[.NETBEANS_I64036]	NetBeans Version 3.6
[.OVPA_I64040]	OpenView Performance Agent Version 4.0
[.PERL_I640586]	Perl Version 5.8-6
[.PPU_I64080]	Pay per use Version 8.0
[RTR_I64052]	Reliable Transaction Router Version 5.2
[.SWB_I6401112]	Secure Web Browser Version 1.1-12
[.SWS_I640211]	Secure Web Server Version 2.1-1
[.SOAP_020]	SOAP Toolkit Version 2.0
[.SSL_I64014]	SSL Version 1.4
[.TCP/IP_I64057]	TCP/IP Services Version 5.7
[.TDC_I64023]	TDC (The Performance Data Collector) Version 2.3
[.TIMEZONE]	Time Zone ECOs
[.UDDI_010A]	UDDI4J Version 1.0A

表 1-1 OpenVMS for Integrity Servers Operating Environment DVD のディレクトリ構造 (続き)

ディレクトリ	ファイル名/内容
[.WBEMCIM_I640296]	WBEMCIM Version 2.9-6
[.WSIT_I64030]	WSIT Version 3.0
[.XMLC_I640030]	XML-C Version 3.0
[.XMLJ_020]	XML_J Version 2.0
[.I64084.DOCUMENTATION]	.PS および .TXT 形式の製品ドキュメント OVMS_V84_INSTALL.[PS, TXT] 『OpenVMS Upgrade and Installation Manual』 OVMS_V84_REL_NOTES.[PS, TXT] 『OpenVMS Release Notes』 OVMS_V84_NEW_FEATURES.[PS, TXT] 『OpenVMS New Features and Documentation Overview』 V84_SPD.[PS, TXT] OpenVMS SPD OVMS_V84_OE_SPD.[PS, TXT] OpenVMS OE SPD CLUSTER_SPD.[PS, TXT] OpenVMS Cluster Software SPD DECram_SPD.[PS, TXT] DECram Software SPD RMS_SPD.[PS, TXT] RMS SPD VOLUME_SHADOWING_SPD.[PS, TXT] Volume Shadowing for OpenVMS SPD

1.4 OpenVMS Alpha オペレーティング・システムとレイヤード製品

ここでは、OpenVMS Alpha オペレーティング・システムが格納されている CD 内の各ディレクトリについて説明します。また、OpenVMS Alpha のインストール・キットに含まれているすべてのレイヤード製品の名前、およびそれらの場所の一覧を示します。なお、レイヤード製品は複数の CD に収められています。

OpenVMS Alpha の CD には、ブート可能な OpenVMS Alpha Version 8.4 オペレーティング・システムのコピーが収められています。CD からブートするとメニューが表示されます。このメニューから、POLYCENTER Software Installation ユーティリティを使用してオペレーティング・システムのインストールやアップグレードを実行することができます。OpenVMS Alpha オペレーティング・システムをインストールまたはアップグレードする際には、『OpenVMS V8.4 インストール・ガイド [翻訳版]』および『日本語 OpenVMS インストール・ガイド』を参照してください。また、OpenVMS オペレーティング・システムをインストールする前に『OpenVMS V8.4 リリース・ノート [翻訳版]』および『日本語 OpenVMS リリース・ノート』を参照して、問題点、変更点、制限事項を確認してください。拡張機能や新機能については『OpenVMS V8.4 新機能説明書』を参照してください。

1.4.1 OpenVMS Alpha オペレーティング・システム CD のディレクトリ

表 1-2 「OpenVMS Alpha Operating System CD のディレクトリ構造」に、最上位のディレクトリ、ドキュメント・ディレクトリ、および各ドキュメントのファイル名を示します。ドキュメント CD の詳細については第 2 章「OpenVMS ドキュメント CD」を参照してください。

表 1-2 OpenVMS Alpha Operating System CD のディレクトリ構造

ディレクトリ	ファイル名/内容
[000000]	Alpha operating system
[.CDSA_ALPHA024]	CDSA Version 2.4

表 1-2 OpenVMS Alpha Operating System CD のディレクトリ構造 (続き)

ディレクトリ	ファイル名/内容
[.DECNET_PHASE_IV_ALPHA084]	DECnet Phase IV Version 8.4
[.DECNET_PLUS_ALPHA084]	DECnet-Plus Version 8.4
[.DECNET_PLUS_ALPHA084]	DECnet OSAK, FTAM, VT Version 8.4
[.DWMOTIF_ALPHA017]	DECwindows Motif Version 1.7
[.KERBEROS_ALPHA031]	Kerberos Version 3.1
[.SSL_ALPHA014]	SSL Version 1.4
[.TCPIP_ALPHA057]	TCP/IP Services Version 5.7
[.TDC_ALPHA022]	TDC Version 2.2
[.ALPHA084.DOCUMENTATION]	.PS および .TXT 形式の製品ドキュメント OVMS_V84_INSTALL.[PS, TXT] 『OpenVMS Upgrade and Installation Manual』 OVMS_V84_REL_NOTES.[PS, TXT] 『OpenVMS Release Notes』 OVMS_V84_NEW_FEATURES.[PS, TXT] 『OpenVMS New Features and Documentation Overview』 V84_SPD.[PS, TXT] OpenVMS SPD CLUSTER_SPD.[PS, TXT] OpenVMS Cluster Software SPD DECGRAM_SPD.[PS, TXT] DECram Software SPD VOLUME_SHADOWING_SPD.[PS, TXT] Volume Shadowing for OpenVMS SPD GALAXY_SPD.[PS, TXT] Galaxy SPD RMS_SPD.[PS, TXT] RMS SPD

System Integrated Products (SIP) はオペレーティング・システムの CD に含まれています。RMS Journaling, Volume Shadowing for OpenVMS, および OpenVMS Cluster ソフトウェアは SIP であり、OS の一部として含まれています。

1.4.2 レイヤード製品

OpenVMS Alpha Version 8.4 では、OpenVMS Alpha Operating System CD および OpenVMS Open Source Tools CD に収められているレイヤード製品の他に、OpenVMS Alpha Layered Products CD でも特定のレイヤード製品が提供されます。レイヤード製品のこのような提供方法は今後のバージョンで変更される可能性があります。Version 8.4 のオペレーティング・システムに含まれているレイヤード製品のアップデート版は、四半期に一度発行される Alpha 向けソフトウェア製品ライブラリから入手できます。

各レイヤード製品のバイナリ・ファイルおよびドキュメントは、それぞれ CD の別のディレクトリに収められています。各レイヤード製品のディレクトリは、次の形式に設定されています。

[product]	製品のディレクトリ
[product.kit]	製品のバイナリ・ファイル
[product.documentation]	製品のドキュメント (.PS および .TXT 形式)

次の例は、DECdfs Version 2.4B キットのディレクトリ構造を表しています。

[DECDFS_ALPHA024B]	DECdfs Version 2.4B ディレクトリ
[DECDFS_ALPHA024B.KIT]	製品のバイナリ・ファイル
[DECDFS_ALPHA024B.DOCUMENTATION]	製品のドキュメント

レイヤード製品のインストレーション・ガイドおよびリリース・ノートは CD の [DOCUMENTATION] ディレクトリに格納されています。

表 1-3 「OpenVMS Alpha レイヤード製品」は、OpenVMS Alpha インストレーション・キットに含まれているレイヤード製品の一覧です (表 1-2 「OpenVMS Alpha Operating System CD のディレクトリ構造」に記載されているものを除く)。この一覧には、レイヤード製品の名前および最上位のディレクトリの名前が示されています。OpenVMS Open Source Tools CD に収められている製品の詳細については 1.6 項 「Open Source Tools CD (Alpha および Integrity)」を参照してください。



注意:

以前のバージョンで OpenVMS Layered Products CD に含まれていたレイヤード製品の一部は、e-Business CD または Operating System CD に収められています。

表 1-3 OpenVMS Alpha レイヤード製品

製品	ディレクトリ
Availability Manager Version 3.1	[.AVAILMAN_ALPHA031]
C/C++ I18N Libraries	[.VMSI18N_ALPHA083]
DCPS Version 2.5	[.DCPS_025]
Debugger Client Version 1.1	[.DEBUG_CLIENTS011]
DECdfs Version 2.4A	[.DECDFS_024A]
Global Workload Manager (gWLM) Version 1.1-3	[.GWLM_ALPHA0113]
RAID Version 3.0A	[.RAID_030A]
Time Zone	[.TIMEZONE]

1.5 Integrity サーバ対応のファームウェア

HPE Integrity サーバには複数のファームウェア・コンポーネントが含まれており (ハードウェアの種類によって異なります)、いずれのファームウェアもアップデートが必要になる場合があります。必要となるファームウェアの最小サポート・バージョンについては、『OpenVMS V8.4 リリース・ノート [翻訳版]』を参照してください。Integrity サーバのファームウェアをアップデートする場合には、『OpenVMS V8.4 インストレーション・ガイド [翻訳版]』に記載されている手順に従ってください。

1.6 Open Source Tools CD (Alpha および Integrity)

Open Source Tools CD は、OpenVMS エンジニアリングによって OpenVMS に移植されたオープンソース・ツールを集めたものです。これらのツールは、GNU Lesser General Public License に従うフリー・ソフトウェアとして提供されています。Free Software Foundation による GNU Lesser General Public License Version 2.1 の制限の下で、再配布や修正が可能です。

このライブラリで紹介するオープンソース・ツールに対して、HPE はいかなる保証も行いません。また、製品としての適格性や、特定の目的への適合性を保証するものでもありません。詳細は Open Source Tools CD の GNV キットのディレクトリにある GNU Lesser General Public License を参照してください。

Open Source Tools CD に含まれるソフトウェアは次のとおりです。

- GNV

OpenVMS 上に UNIX® 環境を提供するオープンソースの GNU ベースのソフトウェアです。UNIX アプリケーションの開発者、システム管理者、およびユーザに UNIX スタイルの環境を提供します。この環境により、UNIX ソフトウェアの開発、および OpenVMS へのポータリングが可能になります (GNU は UNIX スタイルのオペレーティング・システムを提供するフリーソフトウェアです)。GNV は UNIX システム上で通常使用されるユーティリティを提供するために、UNIX スタイルのシェル環境 (コマンドライン・インタプリタ)、および C ランタイム・ライブラリ (CRTLIB) の追加ライブラリを提供します。GNV では bash (Bourne-Again SHell の略、GNU が提供するもので、POSIX.2 準拠) シェルが使用されます。Open Source Tools CD には、OpenVMS Alpha 用と OpenVMS for Integrity Servers 用の 2 つの GNV キットが含まれています。

- IAS (Intel® Itanium® Assembler/Disassembler)

Intel 提供のオープンソース Itanium アセンブラを OpenVMS I64 へポータリングしたものです。下位レベルの Itanium アセンブラ・コードを記述するのに使用することができます。OpenVMS I64 でより使いやすくするため、いくつかの機能が追加されています。追加された機能に関する情報およびアセンブラの使用方法についてはキットの内容を参照してください。

- Stunnel

OpenVMS システムから別のマシンへ SSL (Secure Sockets Layer) 接続を行うことにより、任意の TCP 接続の暗号化を可能にするプログラムです。Stunnel の提供する暗号化によって、SSL に対応していないアプリケーション (Telnet, IMAP, LDAP) が保護されるので、SSL 対応のためにアプリケーション自体を変更する必要がなくなります。Stunnel はイメージとソースコードの両方が提供されています。

Open Source Tools CD には次のものも含まれています。

- SSL (Secure Sockets Layer) ソースコード

OpenVMS Version 8.4 にオプションのレイヤード製品として提供されます。この CD では OpenVMS にポータリングしたソースとして SSL Version 1.4 が提供されます。

- CD-Record ソースコード

OpenVMS Version 8.4 の一部として提供されます。CD レコード・イメージの作成に使用される完全なソース・キットが、オペレーティング・システムに同梱されています。

- GnuPG (GNU Privacy Guard)

安全な通信とデータ保護のための GNU ツールです。データの暗号化や、デジタル署名の生成に利用されます。GnuPG には最新のキー管理機能が備わっています。GnuPG は、PGP に置き換わる完全なフリーソフトウェアです。特許が取得されている IDEA アルゴリズムを使用していないため、制限なしに使用できます。GnuPG は RFC 2440 (OpenPGP) に準拠したアプリケーションです。

- CDSA (Common Data Security Architecture) ソースコード

OpenVMS Version 8.4 の一部として提供されます。この CD には、CDSA for OpenVMS Version 2.4 の作成に使用される完全なソース・キットが含まれています。

- Kerberos Sources

OpenVMS Version 8.4 の一部として提供されます。この CD には、Kerberos for OpenVMS Version 3.1 の作成に使用される完全なソース・キットが含まれています。

- GTK+

グラフィカル・ユーザ・インタフェース (GUI) を生成するためのオープンソースのフリーソフトウェア・ライブラリです。

- libIDL
libIDL (IDL Compiling Library) は、CORBA IDL (Interface Definition Language) ファイルのツリーを作成するために使用されるオープンソースのフリー・ソフトウェア・ライブラリです。
- フリーウェア・ツールの tar ファイルおよび zip ファイルは [.000TOOLS] ディレクトリに置かれています。

表 1-4 「Open Source Tools CD」に、Open Source Tools CD に含まれている製品およびディレクトリを示します。

表 1-4 Open Source Tools CD

製品	ディレクトリ
CD-Record ソース	[.CDRECORD_SOURCE]
CDSA ソース	[.CDSA_SOURCE]
解凍 (unzip) およびその他のツール	[.000TOOLS]
GnuPG	[.GNUPG]
GNV for Integrity and Alpha ソース	[.GMV_SOURCE]
GTK+	[.GTK]
IAS (Intel Assembler Source)	[.IAS]
Kerberos ソース	[.KERBEROS_SOURCE]
libIDL	[.LIBIDL]
SSL ソース	[.SSL_SOURCE]
Stunnel	[.STUNNEL]

1.7 製品ライセンス

OpenVMS Integrity および OpenVMS Alpha のメディアに収められているソフトウェアは、HPE に帰属します。ソフトウェアの使用は、各製品について HPE が発行した有効なソフトウェア・ライセンスを所有している場合に限り認められます。

ソフトウェア製品にアクセスするには、LMF (License Management Facility) の PAK (Product Authorization Key) が必要です。この CD からソフトウェアをインストールするには、ご使用のシステムにあらかじめ PAK を登録し、ロードしておく必要があります。PAK の取得については、HPE のサポート担当者または販売代理店までお問い合わせください。

System Integrated Products (SIP) は OpenVMS のメディアに含まれていますが、これらを利用するためには別途ライセンスを購入する必要があります。

SIP 製品としては次のものがあります。

- DECram
- DECnet Phase IV
- OpenVMS Cluster ソフトウェア
- OpenVMS Galaxy
- RMS Journaling
- Volume Shadowing for OpenVMS

OpenVMS Integrity のライセンス体系は OpenVMS Alpha のライセンス体系とは違いがあり、OpenVMS オペレーティング・システムに加えていくつかのレイヤード製品のライセンスも含まれたオペレーティング環境として提供されます。OpenVMS Integrity では V8.4 以降、Base Operating Environment (BOE) と High Availability Operating Environment (HA-OE) の 2 種類のライセンスが用意されています。

BOE ライセンスには、従来の FOE のすべてのコンポーネントと EOE からの 2 つのコンポーネントが含まれます。新しい OE モデルでは、従来の EOE に含まれていた以下の製品が BOE で提供されます。

- DECram
- OpenVMS Management Station

HA-OE ライセンスには MCOE のすべてのコンポーネントと EOE からの 4 つのコンポーネント、さらに Global Work Load Manager (gWLM) が含まれます。新しい OE モデルでは、従来の EOE に含まれていた以下の製品が HA-OE で提供されます。

- Availability Manager
- OpenView Performance Agent (OVPA) for OpenVMS
- RMS Journaling for OpenVMS
- Volume Shadowing for OpenVMS

必要なレイヤード製品に応じて、BOE ライセンスと個々のレイヤード製品のライセンスを購入するか、あるいは HA-OE を購入するかを選択することができます。オペレーティング環境とその内容の詳細については、下記の URL にある『Operating Environments for OpenVMS for Integrity Servers SPD』(82.34.xx) を参照してください。

<http://h41379.www4.hpe.com/doc/oe8234.pdf>

第2章 OpenVMS ドキュメント CD

ここでは、OpenVMS のドキュメント CD の形式、内容、構造、およびファイルのアクセス方法について説明します。OpenVMS Integrity Version 8.4 インストール・キットと OpenVMS Alpha Version 8.4 インストール・キットには、共通のドキュメント CD が提供されます。

2.1 ドキュメント CD の形式

OpenVMS のドキュメントは、英語版および日本語版がそれぞれ 1 枚の CD で提供されます。CD の形式は ISO 9660 形式です。

また、これとは別に年 4 回アップデートされるレイヤード製品のオンライン・ドキュメント CD 「OpenVMS Layered Products Online Documentation Library」も提供されています。

2.2 ドキュメント CD の内容

OpenVMS のドキュメント CD には、次のファイル形式でドキュメントが含まれています。

- HTML
- PDF

2.3 日本語ドキュメント CD のディレクトリ構造

日本語ドキュメント CD のディレクトリ構造は以下のとおりです。日本語ドキュメントの一覧については、表 2-1 「日本語ドキュメント CD の内容」を参照してください。

- [HTML]
HTML 形式の OpenVMS Version 8.4 のドキュメント・セット一式と、関連製品のドキュメント・セットが格納されているサブディレクトリが含まれます。
- [PDF]
OpenVMS オペレーティング・システムおよび DECwindows Motif, Advanced Server for OpenVMS, DECprint Supervisor, TCP/IP Services for OpenVMS などのレイヤード・プロダクトのドキュメントが PDF 形式で含まれます。

2.4 英語版ドキュメント CD のディレクトリ構造

英語版ドキュメント CD のディレクトリ構造は以下のとおりです。

- [84FINAL]
HTML 形式の OpenVMS Version 8.4 のドキュメント・セット一式と、関連製品のドキュメント・セットが格納されているサブディレクトリが含まれます。
- [84FINAL.DOCUMENTATION]
サブディレクトリ [.PDF] が含まれています。
 - [.PDF]
OpenVMS オペレーティング・システム, Advanced Server for OpenVMS, Secure Web Browser for OpenVMS, Secure Web Server for OpenVMS, TCP/IP Services for OpenVMS, PATHWORKS for OpenVMS (Advanced Server), DECdfs for OpenVMS, DECnet for OpenVMS, および他のレイヤード・プロダクトに関するドキュメントが PDF 形式で含まれます。これらのドキュメントの一覧については、表 2-2 「英語版ドキュメント CD の内容」を参照してください。



注意:

マニュアルの中には、PDF ファイルが [.PDF] ディレクトリに格納されていないものもあります。このようなマニュアルの PDF ファイルは、[84FINAL] ディレクトリ下の該当するマニュアルのサブディレクトリに格納されています。たとえば、『Volume Shadowing for OpenVMS』の AA-PVXMJ-TE.PDF という名前の PDF ファイルは、[84FINAL.AA-PVXMJ-TE] ディレクトリにマニュアルの HTML ファイルと一緒に格納されています。

2.5 CD に含まれているドキュメントの参照方法

CD には以下の製品のオンライン・ドキュメントが .PDF および .HTML 形式で含まれています。CD に含まれているドキュメントを閲覧するには、ルート・ディレクトリあるいは HTML ディレクトリにある INDEX.HTM ファイルをブラウザで開きます。

- OpenVMS オペレーティング・システム
- Advanced Server for OpenVMS
- COM for OpenVMS (英語版のみ)
- DECdfs for OpenVMS (英語版のみ)
- DECnet for OpenVMS (英語版のみ)
- DECnet-Plus for OpenVMS (英語版のみ)
- DECwindows Motif for OpenVMS
- Bridgeworks (英語版のみ)
- DCE for OpenVMS (英語版のみ)
- DCPS for OpenVMS
- OpenVMS Enterprise Directory (英語版のみ)
- Secure Web Browser (Mozilla ベース) (英語版のみ)
- Secure Web Browser (Apache ベース) (英語版のみ)
- TCP/IP Services for OpenVMS
- Java Technology Software for OpenVMS (英語版のみ)
- NetBeans for OpenVMS (英語版のみ)
- PATHWORKS for OpenVMS (Advanced Server) (英語版のみ)
- SOAP Toolkit for OpenVMS (英語版のみ)
- Software Development Kit (SDK) for the Java Platform (英語版のみ)
- UDDI for OpenVMS (UDDI4J ベース) (英語版のみ)
- Web Services Integration Toolkit for OpenVMS (英語版のみ)
- XML Technology for OpenVMS (英語版のみ)
- アーカイブ・マニュアル

CD に含まれているドキュメントのタイトル一覧は表 2-1 「日本語ドキュメント CD の内容」および表 2-2 「英語版ドキュメント CD の内容」を参照してください。

2.6 日本語ドキュメントの一覧

表 2-1 「日本語ドキュメント CD の内容」に日本語ドキュメント CD に含まれているドキュメントの一覧を示します。

表 2-1 日本語ドキュメント CD の内容

OpenVMS オペレーティング・システム
『OpenVMS V8.4 CD / DVD ユーザーズ・ガイド』
『OpenVMS V8.4 ソフトウェア仕様書』

表 2-1 日本語ドキュメント CD の内容 (続き)

OpenVMS オペレーティング・システム

- 『日本語 OpenVMS V8.4 インストレーション・ガイド』
- 『日本語 OpenVMS V8.4 リリース・ノート』
- 『OpenVMS V8.4 インストレーション・ガイド [翻訳版]』
- 『OpenVMS V8.4 リリース・ノート [翻訳版]』
- 『OpenVMS V8.4 新機能説明書』
- 『日本語 OpenVMS 概説書』
- 『はじめよう！ 日本語 OpenVMS - 日本語 OpenVMS 入門書 -』
- 『C 国際化ユーティリティ・リファレンス・マニュアル』
- 『DEC XTPU リファレンス・マニュアル』
- 『日本語 OpenVMS フォント管理ユーティリティ 利用者の手引き』
- 『日本語 OpenVMS IMLIB/OpenVMS ライブラリ・リファレンス・マニュアル』
- 『日本語 EVE かな漢字変換入門』
- 『日本語 EVE リファレンス・マニュアル』
- 『日本語 EVE ユーザーズ・ガイド』
- 『日本語 OpenVMS 日本語画面管理ライブラリ 利用者の手引き』
- 『日本語 OpenVMS 日本語ライブラリ 利用者の手引き』
- 『日本語 OpenVMS 日本語入力プロセス 利用者の手引き』 (Alpha のみ)
- 『日本語 OpenVMS 日本語ユーティリティ 利用者の手引き』
- 『日本語 OpenVMS ユーザ・キー定義 利用者の手引き』
- 『OpenVMS Alpha パーティショニングおよび Galaxy ガイド』
- 『OpenVMS Cluster 構成ガイド』
- 『OpenVMS Cluster システム』
- 『OpenVMS DCL ディクショナリ (上/下巻)』
- 『OpenVMS デバッグ説明書』
- 『OpenVMS デバッグ・コマンド・ディクショナリ』
- 『OpenVMS システム管理者マニュアル (上/下巻)』
- 『OpenVMS システム管理ユーティリティ・リファレンス・マニュアル (上/下巻)』
- 『OpenVMS HPE C ランタイム・ライブラリ・リファレンス・マニュアル (上/下巻)』
- 『OpenVMS ユーザーズ・マニュアル』
- 『OpenVMS システム・セキュリティ・ガイド』
- 『OpenVMS Alpha から OpenVMS I64 へのアプリケーション・ポーティング・ガイド』
- 『Volume Shadowing for OpenVMS 説明書』

OpenVMS アーカイブ・ドキュメント

- 『OpenVMS VAX から OpenVMS Alpha へのアプリケーションの移行』
- 『OpenVMS Extended File Specifications の手引き』
- 『OpenVMS コネクティビティ開発者ガイド - COM for OpenVMS, OpenVMS Registry, OpenVMS Events (について -)』

表 2-1 日本語ドキュメント CD の内容 (続き)

OpenVMS アーカイブ・ドキュメント
『OpenVMS Alpha 64 ビット・アドレッシングおよび VLM 機能説明書』
『OpenVMS AXP オペレーティング・システムへの移行：再コンパイルと再リンク』
『OpenVMS AXP オペレーティング・システムへの移行：システム移行の手引』
TCP/IP Services for OpenVMS
『TCP/IP Services インストール/コンフィギュレーション・ガイド』
日本語 DECwindows Motif for OpenVMS
『日本語 DECwindows Motif インストール・ガイド』
『日本語 DECwindows Motif リリース・ノート』
『DECwindows Motif 管理ガイド』
『DECwindows Motif New Desktop 使用概説書』
『日本語 DECwindows Motif 操作ガイド』
『日本語 DECwindows Motif 日本語機能説明書』
『日本語 DECwindows Motif 環境設定の手引』
『日本語 DECwindows Motif アプリケーション開発の手引』
『日本語 DECwindows Motif 拡張機能説明書』
『日本語 DECwindows Motif DEC 入力サーバ・ライブラリ』
『OSF/Motif スタイル・ガイド (DECwindows 追補版)』
日本語 Advanced Server for OpenVMS
『日本語 Advanced Server ソフトウェア仕様書』
『日本語 Advanced Server インストールおよび構成ガイド』
『日本語 Advanced Server リリース・ノート』
日本語 DECprint Supervisor
『日本語 DECprint Supervisor インストール・ガイド』
『日本語 DECprint Supervisor リリース・ノート』
『日本語 DECprint Supervisor ユーザーズ・ガイド』
『日本語 DECprint Supervisor システム・マネージャーズ・ガイド』
『日本語トランスレータ・リファレンス・マニュアル』

2.7 英語版ドキュメントの一覧

表 2-2 「英語版ドキュメント CD の内容」に英語版のドキュメント CD に含まれているドキュメントの一覧を示します。

表 2-2 英語版ドキュメント CD の内容

OpenVMS オペレーティング・システム
『Availability Manager User's Manual』
『HPE C Run-Time Library Reference Manual for OpenVMS Systems』
『Compaq C Run-Time Library Utilities Reference Manual』

表 2-2 英語版ドキュメント CD の内容 (続き)

OpenVMS オペレーティング・システム

- 『Compaq Portable Mathematics Library』
- 『DECams User's Guide』
- 『DEC Text Processing Utility Reference Manual』
- 『COM, Registry, and Events for OpenVMS Developer's Guide』
- 『Extensible Versatile Editor Reference Manual』
- 『Guide to Creating OpenVMS Modular Procedures』
- 『Guide to OpenVMS File Applications』
- 『Guide to the DEC Text Processing Utility』
- 『Guide to the POSIX Threads Library』
- 『Guidelines for OpenVMS Cluster Configurations』
- 『OpenVMS Alpha Partitioning and Galaxy Guide』
- 『OpenVMS Guide to Upgrading Privileged-Code Applications』
- 『OpenVMS System Analysis Tools Manual』
- 『OpenVMS Calling Standard』
- 『OpenVMS Cluster Systems』
- 『OpenVMS Command Definition, Librarian, and Message Utilities Manual』
- 『OpenVMS DCL Dictionary: A--M』
- 『OpenVMS DCL Dictionary: N--Z』
- 『OpenVMS Debugger Manual』
- 『OpenVMS Delta/XDelta Debugger Manual』
- 『OpenVMS Guide to System Security』
- 『OpenVMS I/O User's Reference Manual』
- 『OpenVMS License Management Utility Manual』
- 『OpenVMS Linker Utility Manual』
- 『OpenVMS MACRO-32 Compiler Porting and User's Guide』
- 『OpenVMS Management Station Overview and Release Notes』
- 『OpenVMS Programming Concepts Manual, Volume I』
- 『OpenVMS Programming Concepts Manual, Volume II』
- 『OpenVMS Record Management Services Reference Manual』
- 『OpenVMS Record Management Utilities Reference Manual』
- 『OpenVMS RTL General Purpose (OTS\$) Manual』
- 『OpenVMS RTL Library (LIB\$) Manual』
- 『OpenVMS RTL Screen Management (SMG\$) Manual』
- 『OpenVMS RTL String Manipulation (STR\$) Manual』
- 『OpenVMS System Management Utilities Reference Manual: A--L』
- 『OpenVMS System Management Utilities Reference Manual: M--Z』

表 2-2 英語版ドキュメント CD の内容 (続き)

OpenVMS オペレーティング・システム

- 『OpenVMS System Manager's Manual, Volume 1: Essentials』
- 『OpenVMS System Manager's Manual, Volume 2: Tuning, Monitoring, and Complex Systems』
- 『OpenVMS System Messages: Companion Guide for Help Message Users』
- 『OpenVMS System Services Reference Manual: A--GETUAI』
- 『OpenVMS System Services Reference Manual: GETUTC--Z』
- 『OpenVMS User's Manual』
- 『OpenVMS Utility Routines Manual』
- 『OpenVMS V8.4 New Features and Documentation Overview』
- 『OpenVMS V8.4 Release Notes』
- 『OpenVMS V8.4 Upgrade and Installation Manual』
- 『Open Source Security for OpenVMS, Volume 1: Common Data Security Architecture』
- 『Open Source Security for OpenVMS, Volume 2: SSL for OpenVMS』
- 『Open Source Security for OpenVMS, Volume 3: Kerberos』
- 『POLYCENTER Software Installation Utility Developer's Guide』
- 『Porting Applications from OpenVMS Alpha to OpenVMS Industry Standard 64 for Integrity Servers』
- 『Volume Shadowing for OpenVMS』

Advanced Server for OpenVMS

- 『Advanced Server for OpenVMS Commands Reference Manual』
- 『Advanced Server for OpenVMS Concepts and Planning Guide』
- 『Advanced Server for OpenVMS Guide to Managing Advanced Server Licenses』
- 『Advanced Server for OpenVMS Server Administrator's Guide』
- 『Advanced Server for OpenVMS Server Installation and Configuration Guide』

Com for OpenVMS

- 『COM for OpenVMS Installation Guide』

DECdfs

- 『DECdfs for OpenVMS Management Guide』
- 『DECdfs for OpenVMS Installation Guide』
- 『DECdfs for OpenVMS Release Notes』

DECnet for OpenVMS (.PDF のみ)

- 『DECnet for OpenVMS Guide to Networking』
- 『DECnet for OpenVMS Networking Manual』
- 『DECnet for OpenVMS Release Notes』

DECnet Plus for OpenVMS (.PDF のみ)

- 『DECnet-Plus for OpenVMS Installation and Configuration』
- 『DECnet-Plus for OpenVMS Release Notes』
- 『DECnet-Plus for OpenVMS Introduction and User's Guide』

表 2-2 英語版ドキュメント CD の内容 (続き)

DECnet Plus for OpenVMS (.PDF のみ)

- 『DECnet-Plus for OpenVMS Network Management』
- 『DECnet-Plus Network Control Language Reference』
- 『DECnet-Plus Planning Guide』
- 『DECnet-Plus for OpenVMS Programming』
- 『DECnet-Plus FTAM and VT Use and Management』
- 『DECnet-Plus FTAM Programming』
- 『DECnet-Plus OSAK Programming Reference』
- 『DECnet-Plus OSAK Programming』
- 『DECnet-Plus OSAK SPI Programming Reference』
- 『DECnet-Plus DECdts Management』
- 『DECnet-Plus DECdns Programmimg』
- 『DECnet-Plus DECdns Management』
- 『DECnet-Plus Problem Solving』
- 『DECnet/OSI for VMS CTF Use』

DECwindows Motif for OpenVMS ドキュメント名 (.PDF のみ)

- 『DECwindows Motif for OpenVMS Documentation Overview』
- 『DECwindows Motif for OpenVMS New Features』
- 『DECwindows Motif for OpenVMS Release Notes』
- 『DECwindows for OpenVMS Installation Guide』
- 『DECwindows Motif for OpenVMS Management Guide』

Bridgeworks (.PDF のみ)

- 『Bridgeworks Installation Guide for OpenVMS』
- 『Bridgeworks Release Notes for OpenVMS』
- 『Bridgeworks Readme for Windows』

DCE for OpenVMS (.PDF のみ)

- 『DCE for OpenVMS Alpha and OpenVMS I64 Installation and Configuration Guide』
- 『DCE for OpenVMS Alpha and OpenVMS I64 Product Guide』
- 『DCE for OpenVMS Alpha and OpenVMS I64 Reference Guide』
- 『DCE for OpenVMS Alpha and OpenVMS I64 Release Notes』

DCPS for OpenVMS (.PDF のみ)

- 『DCPS for OpenVMS Software Installation』
 - 『DCPS for OpenVMS User's Guide』
 - 『DCPS for OpenVMS Manager's Guide』
 - 『DCPS for OpenVMS Release Notes』
-

OpenVMS Enterprise Directory (.PDF のみ)

- 『 Enterprise Directory Management 』
 - 『 Enterprise Problem Solving 』
 - 『 Enterprise Directory Read Before Installing 』
 - 『 Enterprise Directory Installing 』
 - 『 Enterprise Directory Release Notes 』
-

Secure Web Browser (Mozilla ベース)

- 『 Secure Web Browser for OpenVMS Alpha Installation Guide and Release Notes 』
 - 『 Secure Web Browser for OpenVMS I64 Installation Guide and Release Notes 』
 - 『 Secure Web Browser for OpenVMS Plugins 』
-

Secure Web Server (Apache ベース)

- 『 Secure Web Browser for OpenVMS Release Notes 』
 - 『 Secure Web Browser for OpenVMS Installation and Configuration Guide 』
 - 『 Secure Web Server for OpenVMS SSL User Guide 』
 - 『 CSWS_JAVA for Secure Web Server for OpenVMS Installation Guide and Release Notes 』
 - 『 CSWS_PERL for Secure Web Server for OpenVMS Installation Guide and Release Notes 』
 - 『 CSWS_PHP for Secure Web Server for OpenVMS Installation Guide and Release Notes 』
 - 『 Perl for OpenVMS Installation Guide and Release Notes 』
-

TCP/IP Services for OpenVMS

- 『 Compaq TCP/IP Services for OpenVMS Concepts and Planning 』
 - 『 TCP/IP Services Guide to SSH 』
 - 『 TCP/IP Services for OpenVMS Guide to IPv6 』
 - 『 TCP/IP Services for OpenVMS Installation and Configuration 』
 - 『 TCP/IP Services for OpenVMS Management 』
 - 『 TCP/IP Services for OpenVMS Management Command Reference 』
 - 『 TCP/IP Services for OpenVMS ONC RPC Programming 』
 - 『 TCP/IP Services for OpenVMS Release Notes 』
 - 『 TCP/IP Services for OpenVMS SNMP Programming and Reference 』
 - 『 TCP/IP Services for OpenVMS Sockets API and System Services Programming 』
 - 『 TCP/IP Services for OpenVMS Tuning and Troubleshooting 』
 - 『 TCP/IP Services for OpenVMS User's Guide 』
-

Java™ Software Development Kit (SDK)

- 『 Before You Install J2SE™ Development Kit (JDK) v 5.0-1 for the OpenVMS Alpha Operating System for the Java™ Platform 』
- 『 Release Notes for J2SE™ Development Kit (JDK) v 5.0-1 for the OpenVMS Alpha Operating System for the Java™ Platform 』
- 『 User Guide for J2SE™ Development Kit (JDK) v 5.0x for the OpenVMS Operating System for the Java™ Platform 』

表 2-2 英語版ドキュメント CD の内容 (続き)

Java™ Software Development Kit (SDK)

『Before You Install Software Development Kit (SDK) v 1.4.2-3 for the OpenVMS Integrity (I64) Operating System for the Java™ Platform』

『Release Notes for Software Development Kit (SDK) v 1.4.2-3 for the OpenVMS Integrity (I64) Operating System for the Java™ Platform』

『User Guide for Software Development Kit (SDK) v 1.4.x for the OpenVMS Operating System for the Java™ Platform』

Netbeans and Distributed Netbeans for OpenVMS

『Netbeans for OpenVMS Installation Guide』

『Netbeans for OpenVMS Release Notes』

『Distributed Netbeans for OpenVMS Installation Guide and Release Notes』

SOAP Toolkit for OpenVMS

『Soap Toolkit for OpenVMS Installation Guide and Release Notes 』

UDDI for OpenVMS (UDDI4J ベース)

『UDDI OpenVMS Installation Guide and Release Notes 』

Web Services Integration Toolkit for OpenVMS

『Web Services Integration Toolkit for OpenVMS Developer's Guide』

『Web Services Integration Toolkit for OpenVMS Installation Guide』

XML Technologies for OpenVMS

『XML C Technology for OpenVMS Installation Guide and Release Notes』

『XML Java Technology for OpenVMS Installation Guide and Release Notes』
